



発行所
自由民主党本部
郵便番号 100-8910
東京都千代田区永田町1-11-23
電話 東京 03 (3581) 6211 (代表)

LIBERAL&DEMOCRATIC

自由民主

自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>

衆議院議員
**やすおか
宏武**
特集号
HIROTAKE-YASUOKA

謹賀新年



新年あけましておめでとうございます。昨年は初めて一年を通しての国政を体験させていただき、予算委員会への出席、所属委員会での質疑、各大臣への要請活動、年末の予算や税制要望など、フルスイングで挑むことができました。皆さまの応援あつてのことと、改めて感謝申し上げます。また、次期衆議院選挙を鹿児島2区で戦う、大きな決断もいたしました。

新しい選挙区の方からも、従来応援をいただいている皆さまのような信頼を得られるように、一層の精進を重ねてまいります。コロナ禍に加え、ロシアのウクライナ

保岡宏武衆議院議員 新たな決意で活動を開始

ナ侵攻、安倍総理銃撃事件、円安に物価高と、本当に何が起るか分からない『不確実な時代』となりました。

国民の皆さんが安心して仕事や暮らしに専心できる環境整備こそが、政治の務めと心得、初心を忘れずに挑んでまいります。

本年も私のチャレンジに応援を賜りますようお願い申し上げます。最後になりましたが、本年が皆さまにとりまして、穏やかで素晴らしい一年となりますことを心より祈念申し上げます。

保岡宏武衆議院議員、鹿児島2区での活動開始を表明

自民党鹿児島県連所属の保岡宏武衆議院議員（比例九州ブロック選出）



は10月27日、金子万寿夫前衆議院議員による政界引退の記者会見を受けて、衆議院鹿児島2区での活動を本格化することを表明しました。保岡宏武氏は令和3年衆議院議員総選挙において衆議院九州ブロックから出馬し、当選1期。現在は、衆議院農林水産委員会・総務委員会・地方創生に関する特別委員会・消費者に関する特別委員会に所属し、鹿児島を代表する自民党所属国会議員として委員会質問を行っています。また、自民党では組織運動本部教育・文化・スポーツ・関係団体委員会副委員長、商工・中小企業・関係団体委員会副委員長を務め、党本部と関連団体・友好団体との意見交換に積極的に関与するなど、積極的に党務を行っています。

現在、衆議院鹿児島2区はわが党所属の衆議院議員が不在の状況であり、国政に県民の声が届きにくい状況となっています。保岡代議士は、与党自民党の責任において鹿児島2区の声为国政に届けるべく、積極的に活動を展開する決意です。今臨時国会（衆議院地方創生に関する特別委員会）では自民党を代表して奄美群島振興開発特別措置法に関する質疑を行ったほか、地元では南薩地域を中心に活動を展開しており、鹿児島市谷山地区でも街頭活動を開始しています。今後、党鹿児島県連は金子万寿夫前衆議院議員に代わる新たな2区支部長の選出を行う予定です。

なお、鹿児島県は公職選挙法改正による区割り変更の影響を受けないため、鹿児島2区は、引き続き

「鹿児島市（谷山・喜入の各所管内）、指宿市、枕崎市、南さつま市、南九州市、奄美市、大島郡」によって構成されます。

【保岡宏武衆議院議員コメント】 抜粋（10月27日）

「金子万寿夫先生のご勇退の報に接し、長年のご労苦に心からの敬意と感謝を表します。鹿児島県第2選挙区は、両親の故郷でもある奄美があり、南薩、鹿児島市南部は亡き父興治が選挙区時代にお世話になった地域です。また、私自身も幼少期、高校時代と過ごした思い入れ深い地域でもあります。（中略）

金子先生の後任にあたる支部長選任や公認については党本部の判断となりますので、自民党鹿児島県連や党本部のご指導をこれまで以上に仰ぎながら、日々精進を重ねてまいります。後援会をはじめ多くの方々のこれまでのお支えに心から感謝を申し上げます。今後益々ふるさと鹿児島と我が国発展のために邁進していく所存ですので、これからもご支援を賜りますようお願い申し上げます。」

PROFILE やすおか宏武さんプロフィール

- 生年月日
1973年5月6日
- 学歴
奄美小～池田中～錦江湾高理数科
青山学院大法学部
鹿児島大農学部（大学院）
- 経歴
民間企業勤務（IT関連）
衆議院議員保岡興治秘書（18年間）
2017年衆議院議員選挙 鹿児島一区
立候補落選
2021年衆議院議員選挙初当選
- 衆議院所属委員会
国会対策委員会
農林水産委員会
総務委員会
地方創生に関する特別委員会
消費者に関する特別委員会
- 自民党所属委員会
自由民主党組織本部 教育・文化・
スポーツ・関係団体委員会副委員長
自由民主党組織本部 商工・中小企
業・関係団体委員会副委員長

「みんなの笑顔、明るい未来へ。やり抜きます。やすおか宏武です。」

衆議院議員

やすおか宏武事務所

HIROTAKE-YASUOKA

□ 国会事務所

〒100-8981
東京都千代田区永田町 2-2-1
衆議院第一議員会館 815号室
TEL 03-3508-7633
FAX 03-3508-3263

□ 鹿児島谷山事務所

〒890-0114
鹿児島市小松原 2-14-15
新西ビル 2階
TEL 099-296-8948
FAX 099-296-8943

ホームページ
公式ライン



△ 活動報告やさまざまな
情報をお届けいたします!

「誠実」「挑戦」を信条に、国民の皆様のために、精一杯やり抜きます。

保岡宏武さんの
国会での活動報告

保岡宏武衆院議員は、令和4年11月17日の衆議院地方創生に関する特別委員会にて、岡田直樹地方創生特命担当大臣に対し、自民党を代表して質問に立ちました。

保岡議員はまず、農産海産物を中心に魅力ある商品づくりを行っている鹿児島県の黒牛、黒豚、黒さつま鶏、ブリやカンパチ、さらに知覧や霧島のお茶などを例示して、政府の地方創生に関する取り組みのうち、地方の民間が地域外から稼ぐ力を高めるための方策についてお尋ねしました。政府からは、鹿児島県黒牛における地理的表示保護制度の活用を取り上げていただき、産品の特性を生かした新

商品の開発やEコマース等への販路拡大などの支援を行っていることについて回答を得ました。

さらに、保岡議員は自らがPTA会長を務めていた際の経験から、教育現場における公民連携についても尋ねました。具体的には、少子高齢化のなかでも小学校のプール改修工事に多額の費用がかかる反面、民間スポーツセンターのプールを活用することで、水泳専門のコーチが泳法を教授し教育の質が上がることで、民間スポーツセンターの売上に貢献できる、学校もプール授業の負担が減り、全体予算も削減できることなど、地域への波及効果も伴う学校外民間施設の活用を推進すべきでは、と問いました。政府からは、公立学校の教育環境整備については学校設置者である各自治体によるが、地域の実情を踏まえて子ども達の学びや生



△地方創生に関する特別委員会 質問時写真

物価高克服・経済再生実現のための
総合経済対策

事業規模 72兆円 財政支出 39兆円 GDP押し上げ 4.6% 消費増進効果 1.2%

今回の経済対策の柱

第1の柱 物価高克服・買上げへの取組	第2の柱 円安を活かした地域の「稼ぐ力」の回復・強化	第3の柱 「新しい資本主義」の加速	第4の柱 国民の安全・安心の確保
-----------------------	-------------------------------	----------------------	---------------------

出典：首相官邸HP
(<https://www.kantei.go.jp/jp/terms.html>)

岸田内閣の新たな総合経済対策を含む補正予算が成立

岸田政権発足後2度目となる経済対策「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」を含む補正予算が12月2日、国会で可決成立しました。概要を画像にてお伝えします。

保岡議員は質問を終えて、「初めての特別委員会質問であったが、鹿児島で地域創生に取り組む人たちの声をしっかりと届けることができた。また子育て世代の立場から教育における民間活用については重要との答弁を引き出したことは大きい」と振り返りました。

活の空間を持続的で充実した環境を整備することが重要であり、実際に民間事業者の協力を得て民間プールを活用している事例があることを示していただきました。

最後に、岸田内閣の掲げる新しい資本主義のなかで、民間主導・行政サポートの地方創生を進めるべきだとの質問に対し、岡田直樹地方創生特命担当大臣は「官民の多様な主体が参画し、地域内外の主体をも巻き込みながら、地域が一丸となつて地域の社会課題解決や魅力向上の取組を進めることが重要と思っております。」と力強く答えました。

南薩・鹿児島での活動報告



△谷山電停で辻立ち



△枕崎での語る会



△南薩地区新クリーンセンター施設プラント工事 安全祈願祭にて



△坊津について皆さんと語り合いました



△指宿山川港を視察



△知覧お茶農家視察